

哲學研究

第六十號

令和五年七月二十八日發行

〈正義の批判〉としての倫理

―フランクフルト期ヘーゲルのイエス論とケアの倫理の接点―

.....大河内 泰 樹

岩佐又兵衛と浮世絵

―伝承とイメージ―

.....筒井 忠 仁

「自己への嘘」としての祈り

―カントにおける「信」と「反省的判断力」―

.....根 無 一 行

西田幾多郎の純粹經驗概念と実証主義の認識論

.....満 原 健

京都大學大學院文學研究科内

京 都 哲 學 會

京都哲学会規約

- 一、本会は広義における哲学の研究とその普及を図ることを目的とする。
- 二、右の目的のために左の事業を行う。
 - (一) 会誌「哲学研究」を発行する。
 - (二) 毎年公開講演会を開く。
 - (三) 随時研究会を開く。
- 三、本会の事業を遂行するために委員若干名をおく。委員会の中から互選により代表一名をおく。委員は京都大学大学院文学研究科の旧哲学科系所属教官の有志、および委員会において推薦したものに委嘱する。
- 四、委員会の中に「哲学研究」の編集委員会をおく。
- 五、本会は賛助員若干名をおく。賛助員は会員の中から委員会が推薦する。
- 六、本会は会員組織とし、会員には資格の制限を設けない。学校・図書館・其他の団体は団体の名を以て入会することができる。
- 七、会員は年会費五、〇〇〇円を納める。なお、学生会員（学部生および大学院生）は、事務局に申し出れば、減額制度を利用することができる。その際、年会費を四、〇〇〇円とする。
- 八、会員は会誌の配布を受け会誌に予告する諸種の行事に参加することができる。
- 九、本会は事務所を京都大学大学院文学研究科内におく。
- 十、規約の改正は委員会の決定による。

京都哲学会委員

*
 宮丸平早ハ出筒津太田周杉杉児黒落大大宇上伊伊池蘆
 崎山川瀬ハム口井田丸中藤山村玉島合塚内美原木田田
 里佳 ステファン 康忠謙 紀多卓靖 妃恵 泰文麻大哲恭
 泉美世篤ン 夫仁治博行紀史彦聡香子 淳樹理子祐治哉宏

森 口 佑 介
 (*京都哲学会代表)

会 告

一、本会は会員組織とし会員には資格の制限を設けません。入会希望の方は京都市左京区吉田本町京都大学大学院文学研究科内京都哲学会（振替口座〇一〇二〇一―一四〇三九 京都哲学会）宛に年会費五、〇〇〇円をお支払いください。なお、学生会員（学部生および大学院生）は、事務局に申し出れば、減額制度を利用することができます。その際、年会費を四、〇〇〇円とします。

一、会員の転居・入退会の事務及び編集事務の一切は京都哲学会宛に御通知下さい。

一、本誌の編集に関する通信・新刊書・寄贈雑誌等は本会宛にお送り下さい。

一、本誌への論文の投稿は、原則として本会会員のみ受け、掲載の可否については、編集委員会と編集委員会で委嘱した委員（若干名）の査読を経て、編集委員会で決定する。（本会主催の公開講演会の講演原稿の掲載など、編集委員会依頼による論文掲載については、この限りではない。）

京 都 哲 学 会

〒六〇六一八五〇一
京都市左京区吉田本町
京都大学大学院文学研究科内
〇七五―七五三―二八六九

令和五年七月十六日印刷
令和五年七月二十八日発行

編集兼

発行人

編集委員

京都大学大学院文学研究科内
京 都 哲 学 会

杉 村 靖 彦

児 玉 聡

上 原 麻有子

発売所

京都大学学術出版会

京都市左京区吉田近衛町六九
京都大学吉田南構内六〇六一八三三五
電話〇七五―七六一―六一八二

印刷所

株式会社文成印刷

註 文 規 定

一、本誌の御注文はすべて代金送料共（一部、送料二〇〇円）前金にて京都哲学会宛お送り下さい。

ISBN978-4-8140-0496-6

©The Kyoto Philosophical Society 2023

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。

令和五年七月二十八日発行
令和五年七月十六日印刷

ISBN978-4-8140-0496-6 C3310 ¥2500E

定価：本体2,500円（税別）



9784814004966



1923310025008

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES

THE TETSUGAKU KENKYU

NO. 610

July

2023

Articles

*Die Ethik als „Kritik der Gerechtigkeit.“ Die Christologie
Hegels in seiner Frankfurter Zeit und die „care ethics.“*

..... Taiju OKOCHI

Iwasa Matabei and Ukiyo-e: Traditions and Images

..... Tadahito TSUTSUI

*La prière comme « mensonge à soi » :
la « foi » et le « jugement réfléchissant » chez Kant*

..... Kazuyuki NEMU

*Concept of pure experience in Nishida and
positivist epistemology*

..... Takeshi MITSUWARA

Published by
THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY
(The Kyoto Tetsugaku-Kai)
Kyoto University
Kyoto, Japan